

事業承継自己診断の実施について

現在、経営者の高齢化が進展するなかで、事業承継の問題が喫緊の課題となっています。福岡県の調査では、今後5年間で団塊世代の経営者30万人が70歳に到達する「大企業承継時代」を迎えるなかで、県内の60歳以上の経営者のうち、後継者が決まっている中小企業は約5割にとどまっており、また、そのうちの5割は、まだ事業承継への準備に着手していない状況にあります。

こうした状況を受け、福岡商工会議所では県内事業者の事業承継への早期準備・取り組み推進を図るため、自社の事業承継に関する準備状況等を自己診断できるよう、本自己診断票をご準備いたしました。これまで気が付かなかった課題を発見したり、事業承継問題を考えるきっかけとなるものと思われれます。

自己診断を実施した結果、事業承継準備に取り掛かる場合(承継計画の策定等)や、その他課題・相談事項(税務や財務問題等)を解決するためには、無料の専門家派遣をご利用することもできます。(最大6回)

一般的に、事業承継に必要な期間は5～10年と言われています。計画的な事業承継を実現するために、1日でも早い準備にとりかかれるよう、この機会にぜひ一度、自己診断にお取り組みください。

《自己診断後～無料の専門家派遣までの流れ》

①Q13により「福岡商工会議所に相談したい」を回答した方に対しては、福岡商工会議所経営指導員がご連絡させていただき、御社の課題・状況等についてお伺いします。

②福岡県事業承継支援ネットワーク(※)の専門家派遣等を使って、個別支援を実施いたします。(経営指導員も同席します)

※県内中小企業の円滑な事業承継を支援するため、福岡県と商工会議所・商工会、金融機関、専門家団体等170を超える機関で構成されるネットワーク。(H30.5 設立)

【実施にあたっての留意点】

※本自己診断は、**概ね今後10年以内に事業承継の見込みの可能性がある経営者(概ね現在60歳前後以降の経営者)**に、自社の事業承継問題への取組状況等を自己把握していただくことを目的として実施いたします。ただし、年齢に関係なく、実施していただいても差支えありません。

※本自己診断は経営者様または会社役員様によって診断を行う内容です。(従業員様によるご回答は不要です)

※設問に沿って、はい・いいえでご回答いただき、お進みください。

※最終設問(Q13)は全員お答えください。

※最終設問(Q13)にて、「福岡商工会議所に相談したい」「福岡商工会議所から情報提供を希望する」をご回答された場合は、福岡商工会議所の経営指導員が改めてご連絡を差し上げ、事業承継にかかる自社の状況・課題等をより具体的にお聞きさせていただき、他、各種情報提供をいたします。その後、必要に応じて無料の専門家派遣を最大6回活用しながら、課題解決に向けてご支援させていただきます。

※自己診断の内容は、貴事業所の事業承継に関するお考えや抱える課題等をご回答いただき、今後の当所の支援活動に活かすことを目的としています。個社別の情報を公開しないことはもちろん、本事業目的以外に使用いたしません。

※貴事業所の診断・支援において必要と判断する場合には、福岡県事業承継支援ネットワークに本内容を共有することがありますので、予めご了承ください。

※今回は個別支援をご希望されない場合でも、今後いつでもご利用できますので、必要となりましたら福岡商工会議所までご連絡ください。

【お問合せ先】

福岡商工会議所 経営相談部

〒812-8505

地域支援第一グループ(東区・博多区・南区担当)

TEL: 092-441-2161、FAX: 092-441-5706

地域支援第二グループ(中央区・城南区・早良区・西区担当)

TEL: 092-441-2162、FAX: 092-441-5706

